水道事業評価(令和4年度)

担当課

上下水道総務課

1 事業情報

目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-1 震災対策の強化	事業	3-1-3 災害用資機材の整備
----------	----	------	-----------	----	-------------	----	-----------------

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。							
事業目的	災害時に効率的かつ効果的な応急給水、災害復旧作業が行えるよう資機材等の整備を進めます。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> 事業3-1-2「応急給水・復旧体制の整備」と合わせ、より効果的な災害用資機材等の研究を行い、局内での情報共有を行います。 各浄配水場の災害用資機材を点検し、災害用資機材管理台帳の更新を行います。また、発電機の保守点検を行います。 指定給水所への配水、備蓄ボトル水を補うものとして、家庭でのボトル水備蓄の啓発を行います。 給水袋3,000枚の備蓄を行います。 ボトル水を製造し、各指定給水所等に配備を行います。 							
期間	令和4年4月		～		令和5年3月			
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	9,100	9,100	0	8,035	8,035	0	88%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	9,100	9,100		8,035	8,035		88%
人件費	4,697			4,697			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	5,084千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	56%		
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 給水袋購入のための各社製品の情報収集を行いました。 ボトル水の製造を行い、効率的な配備が行えるよう計画を策定中です。 			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 応急給水訓練を実施し、災害用資機材の運用を確認しました。 災害用備蓄ボトル水を製造し、指定給水所への配備を実施しました。 給水袋3,000枚の備蓄を行いました。 資機材の点検を行い、不良箇所の修繕を行いました。
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標				R4	R5	R6
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				
指標名	単位	目標値				
算出式・根拠		実績値				

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
資機材の状況把握が不十分であるため、管理情報(数、場所、状態)を整理することで、改善を見込みます。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
<ul style="list-style-type: none"> 現在の資機材の管理情報(数、場所、状態)を常に把握し、局内の職員に共有を行い、災害に備えます。 局職員が必要とする資機材や物資を把握し、配備します。 	現状維持で継続